

2020東京オリンピックに向けた取組

<p>施策 2020年東京オリンピックに向けたジュニア選手の強化</p> <p>東京オリンピックに、千葉県の手選手が一人でも多く出場し、県民に元気と勇気を与えることができるよう関係競技団体と連携し、ジュニア世代の強化を計画的に図ってまいります。</p> <p>ア オリンピックを目指す高い意欲や意識を育てる活動を支援（基礎強化）3カ年計画</p> <p>イ オリンピック出場に向けた強化活動を支援（特別強化）5カ年計画</p>
--

平成26年度の主な施策（計画） 【予算額（千円）】担当課・室・班	工程表				
	24	25	26	27	28
<p>「めざせ東京オリンピックジュニア強化事業」</p> <p>・基礎強化支援 【30,000】競技力向上</p> <p>・特別強化支援 【70,000】競技力向上</p>			<ul style="list-style-type: none"> 選手指定 国際大会等の視察 競技用具の整備 選手・チームの招聘 外部指導者の活用 		
			<ul style="list-style-type: none"> 選手指定 指定証の授与 海外遠征 国際大会の視察 国内遠征 強化合宿 選手・チームの招聘 競技用具の整備 外部指導者の活用 医・科学サポート 		

- 継続して事業を進めていく予定のもの
- ⇒ 進捗状況に合わせて事業内容を展開していくもの

平成 26 年度主な施策の概要【予算額（千円）】担当課・室・班

・基礎強化支援【30,000】競技力向上

【支援対象】東京オリンピック実施競技（28 競技）

対象競技	陸上競技、水泳（競泳、飛込み、シンクロナイズドスイミング・水球）、レスリング、柔道、サッカー、バレーボール（バレーボール・ビーチバレー）、体操（体操・新体操・トランポリン）、ボクシング、パドミントン、フェンシング、テニス、アーチェリー、ウエイトリフティング、射撃（ライフル射撃・クレ射撃）、セーリング、ゴルフ、ボート、バスケットボール、卓球、トライアスロン、ハンドボール、自転車（自転車・マウンテンバイク・BMX）、7 人制ラグビー、ホッケー、カヌー、馬術、近代五種、テコンドー	
推薦対象年齢	① 2014 年度：原則 12 歳～22 歳 ② 2015 年度：原則 13 歳～22 歳 ③ 2016 年度：原則 14 歳～22 歳 ただし、更新選手はこの限りではない。	
対象者	条件	① 千葉県内の中学、高校、大学、スポーツクラブに在籍する生徒又は学生で、競技団体から推薦された者 ② 千葉県内に在住する者で競技団体から推薦された者 ③ 千葉県内の中学校・高校を卒業した者で競技団体から推薦された者 ④ 千葉県内に所在する、競技団体から推薦された学校又は団体 ⑤ 競技団体から推薦があり、競技力向上推進本部が特に認めた者
	選手・団体	[競技団体推薦基準] ① 県選抜代表選手 ② 県大会上位者（個人、団体 2 位以上） ③ 指定団体（過去 5 年間に於いて全国大会 8 位以上の学校又は団体）
	指導者	対象選手を継続的に指導している指導者

【支援内容】① 国際大会への視察等 ② 競技用具の整備 ③ 選手・チームの招聘 ④ 外部指導者の活用
⑤ 競技力向上推進本部が特に認めた事業

・特別強化支援【70,000】競技力向上

【支援対象】

対象競技	東京オリンピック実施競技の内、条件を満たす対象選手がいる競技	
推薦対象年齢	① 2014 年度：原則 12 歳～22 歳 ② 2015 年度：原則 13 歳～22 歳 ③ 2016 年度：原則 14 歳～22 歳 ④ 2017 年度：原則 15 歳～22 歳 ⑤ 2018 年度：原則 16 歳～22 歳 ただし、更新選手はこの限りではない。	
対象者	条件	基礎強化支援の条件から④を除く。
	選手	[競技団体推薦基準] ① 各世代の日本代表選手 ② 全国大会上位者（個人 3 位以上） ③ 関東大会上位者（個人 2 位以上）
	指導者	対象選手を継続的に指導している指導者

【支援内容】① 海外遠征 ② 国際大会の視察 ③ 国内遠征 ④ 強化合宿 ⑤ 選手・チームの招聘
⑥ 競技用具の整備 ⑦ 外部指導者の活用 ⑧ 医科学サポート
⑨ 競技力向上推進本部が特に認めた事業